



大屋富士

伸びよ 豊かに たくましく

令和7年9月8日
養父市立大屋中学校
学校だより 第5号
Tel 079-669-0111



2学期が始まりました。始業式で並んでいる生徒たちを久しぶりに見ると、たった1ヶ月ではありますが、一目見てわかるほど身長が伸びていて、一段とたくましくなったと嬉しく思いました。行事の多い2学期です。行事をしっかりと糧にしながら、学業も生活も充実する学期にしてほしいと願います。



近年、連日のように列島各地の最高気温のニュースが流れています。今年の夏は本当に暑い日が続きました。といいながら、夏の終わりが見えません。暦の上では秋なのですが。

今年は蝉の鳴き声をあまり聞きませんでした。暑すぎたため蝉も上手く成長できなかったのか、私自身暑さに負けて室内にいることが多かったためなのか、理由は定かではありません。



ご存じのように、蝉は一生のうちで長い時間を土の中で過ごします。7年土の中にいて7日で一生を終えると聞かされてきましたが、実際は種類によって異なり、この辺りでよく見るアブラゼミは5～6年程度は土の中で生活し、成虫になって2週間くらいでその一生を終えるようです。成虫は樹の幹などに卵を産み、卵からかえった幼虫は土の中に移動し長い期間土の中で木の根の樹液などを吸いながら成虫となる日を待ちます。

うちの近所には大きな銀杏の木がありました。夏になるとニーニー蝉がその幹でよく鳴いていました。小さい頃虫取りアミを持って何度も蝉を捕ったのがよい思い出です。蝉の抜け殻もよく拾いました。その銀杏の木は2年ほど前に伐採されました。蝉の声をあまり聞かなくなったのはそのせいかもしれません。成虫になった親蝉は、子がまたこの木で羽化し元気に育つようにと卵を産み付けたのでしょうが、長い長い期間を経てやっと子が土の中から出てくると、親蝉が託した羽化するための幹はもうないのでした。親蝉が知ったらなんともやりきれないだろうなと思ったりするのです。

私たちの7年先の未来もきっと大きく変化していることでしょう。今の生徒たちに何をしてくれるのか。何を残せるのか。考えさせられるのでした。

吹奏楽コンクール

として緊張もしたと思いますが、それを感じさせない心地の良い音色を聞かせてくれました。

7月27日(日)吹奏楽コンクール但馬地区大会が開催されました。大屋中学校は一番最初にステージに上がり「アルタミラ」を演奏しました。トップバッター



但馬総合体育大会

7月、運動部3年間の集大成となる但馬総合体育大会が開催されました。試合に臨む表情には緊張感が感じられましたが、それぞれ試合が進むにつれ、

緊張もほぐれ真剣に球を追うプレーに引き込まれ、全力で必死になってプレーする選手たちに、応援に来てくださっていた保護者の皆さん同様、胸が熱くなりました。

【野球】	7月5日	対和田中学校	7-0	勝利			
	7月6日	対香住第一中学校	3-2	勝利(特別延長)			
	7月12日	対日高東中学校	1-2	惜敗 ベスト4			
【女子バレーボール】	7月19日	対豊岡北中学校	0-2	惜敗			
【男子卓球】	7月12日(団体戦)	予選リーグ	対出石中学校	3-1	対豊岡中学校	0-3	リーグ通過
		決勝トナリ	対香住第一中学校	0-3	惜敗		
	7月13日(個人戦)			惜敗			

地域局図書館ボランティア

7月25日(金)大屋地域局図書館に350冊もの本が入ったことを受け、有志の生徒がラベル貼りやスタンプ押しなどお手伝いをしてくれました。とても手際が良く、予定されていた時間を大幅に

短く作業を終えることができました。中学生だけでなく大屋の子どもたちがたくさんの本を手にし、本に親しんでくれればと思います。



資源回収・奉仕作業ありがとうございました

8月24日(日)保護者の皆様、地域の皆様にお世話になり、小中合同の資源回収

を行いました。たくさんの資源を回収することができました。

資源回収に続き、奉仕作業でもお世話になりました。暑い中ではありましたが、グラウンドの除草、溝掃除、など手際よく作業を進めていただき、校舎周りがとてもすっきりしました。ご協力ありがとうございました。

